



いたびつ  
**板櫃** <校訓>  
真理の探究  
自主躍進

令和5年5月29日(月)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市小倉北区白萩町8番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>  
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～  
<目指す生徒像>  
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)  
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)  
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)  
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

## 最高の3日間！～板櫃中修学旅行記②～

～「元気」「笑顔」というお土産を持って帰ってきました～

5月23日(木) 大阪→神戸→小倉(海遊館・南京町)

6時00分起床、6時30分朝食。部屋の片付けもスムーズにでき、ホテルリージェンシー堺を出発です。夜中の雨も止み、いい1日になりそうです。部屋の清掃もきちんとできていました。ホテルの方へは元気な挨拶。『北九州にこんなすばらしい学校があるんですね』とホテルリージェンシー堺の方からお誉めの言葉を頂きました。



9時15分海遊館。板櫃中は団体1番目に到着しました。ゲートの前に並び、開門と同時に入場。気が付きましたか。板櫃中の後にたくさんのお小学生や幼稚園生が並んでいたことを。大阪では有名な社会見学地です。朝の水槽の清掃の様子など普段見ることができないものを見ることができました。出口付近のお土産ショップも大混雑でした。

海遊館の後は最後の訪問地の南京町です。食べ歩きをしている班、新幹線の中で食べるものを買っている班など楽しい時間を過ごすことができました。北九州の学校もたくさん訪問していました。ある中学校の校長先生から「板櫃中の3年生はきちんとしていますね」との感想。校長先生も「あたりまえです」と心の中でガッツポーズをしました！

13時00分広場集合。やはり集合は凄い！遅刻なし。点呼を終えて、バスは新神戸駅へと向かいました。京都駅や新大阪駅は修学旅行生でごった返していますが、新神戸駅は比較的空いています。みなさんの素早い行動に感謝です。

14時15分のぞみ29号は小倉へと向かいました。思っていたとおり、帰りの新幹線も元気。『帰りたくない』『先生、京都へ戻りましょう』などの声も飛び交っていました。(笑)



おやつ、トランプ、UNO、おしゃべり・・・本当に、本当に楽しんでいました。みなさんの笑顔は最高です！16時13分小倉駅到着。少し疲れた表情が増えてきましたが、解散式で校長先生の話、実行委員長の話、添乗員・写真屋さんへのお礼を終えて、修学旅行は幕を閉じました。3日間少し天気の心配はありましたが、行程もスムーズ、移動も神戸を除いて渋滞なし、点呼・集合もあっという間、みなさんが頑張ったのはもちろんですが、毎日の授業、学校生活が表れていると感じました。

ほとんどの場面が『すべてよし』の素晴らしい修学旅行だったと思います。何でもすべて自由に行けるのが修学旅行ではありません。集団で行動するからこそ日常生活以上にルールが必要になってきます。その中でいかに楽しむか、修学旅行が終わって、大切なことがいくつか分かったと思

います。楽しかった思い出は大切にしながら、日常の生活のリズムを早く取り戻しましょう。いつも言われていることですが、進路決定の3年生にとってやはり学校生活が一番大切です。授業、宿題や提出物、服装など気を抜かずに取り組みましょう。また、部活動も夏の大会へ向けて全力投球です。頑張れ、板櫃中3年生！

保護者の皆様へ

3日間の修学旅行は大きな病気・事故もなく無事に終わることができました。特に、行動に関しましては、点呼・集合時間を完璧に守れるなど、素晴らしいものでした。上にも書いていますが、今後のお子さまの生活に期待できるものでした。今後はこの修学旅行で得た『力』を学校行事、進路決定の中で発揮してほしいと思います。

## 1年生集団行動クラスマッチ

5月25日(木) 5・6校時に1年生集団行動クラスマッチが行われました。体育の時間の成果を発表する場で、どのクラスも一生懸命頑張っていました。始まる前には円陣を組み、クラスの一体感を出すこともできました。結果はつきましたが、1年生の「可能性」を感じた時間でした。